

令和2年度 水稻栽培管理票(コシヒカリ)

支店CD	支店名	地区CD	地区名	生産組合CD	生産組合名	組合員CD	氏名

■栽培等の記録(該当の栽培体系に○して下さい。)

品種名	コシヒカリ	○ 一般栽培	特別栽培	直播栽培	作付面積	a 筆数	筆
-----	-------	--------	------	------	------	------	---

■種子・苗の使用記録(該当する箇所を○して下さい。)

種子購入	農協	種子消毒	農協	温湯消毒	農協	農薬消毒	農協	苗購入	農協	農協	その他	資材購入先(農協以外の場合)	JA米判定

■肥料の使用記録

区分	肥料名	開始月日	終了月日	施用量(10aあたり)	備考
土づくり	硫酸石灰	月日	月日	kg	
	シリカロマン	11月2日	11月2日	60	kg
	シンキョーライトP	11月2日	11月2日	40	kg
	発酵鶏糞(粒・粉混合)	11月2日	11月2日	100	kg
基肥	なのはな有機基肥	月日	月日	kg	
	基肥555	月日	月日	kg	
	なのはな一発基肥1号	月日	月日	kg	
	なのはな一発基肥2号	5月8日	5月11日	25	kg
追肥		月日	月日	kg	
		月日	月日	kg	
追肥	エスアイ加里らくだ	月日	月日	kg	
	BBPKケイ酸	月日	月日	kg	
追肥	太陽のめぐみ	月日	月日	kg	
		月日	月日	kg	
1回目	追肥3号	月日	月日	kg	
		月日	月日	kg	
2回目	追肥3号	2月20日	2月20日	2	kg
		月日	月日	kg	
		月日	月日	kg	

■作業の記録

作業名	開始月日	終了月日
播種	4月6日	4月6日
耕起	4月9日	4月11日
代掻き	5月1日	5月6日
田植え	5月8日	6月1日
作溝	6月10日	6月10日
中干し(1回)	6月10日	6月22日
中干し(2回)	6月26日	7月10日
出穂後湛水開始日		8月1日
20日間湛水終了日		8月20日
落水(予定)	8月20日	月日
刈取り(予定)	9月12日	月日
乾燥調製	農協	自己
	組織	その他

■その他の記録

苗の使用枚数(10aあたり)	52 枚
植付株数	20 株/坪
出穂期	8月 4日
(1圃場で約半分が出穂した日)	

■農薬の使用記録

区分	農薬名	開始月日	終了月日	希釈倍率(倍)	使用量(10a・種あたり)
育苗期	イチバン	3月9日	3月9日	500	
	モミガードC水和剤	3月31日	3月31日	200	
	ダコレート水和剤	4月25日	4月25日	500	500 ml/箱
	タチガレエースM液剤	月日	月日		ml/箱
	エバーゴルド箱粒剤	5月8日	5月11日	50	50 g/箱
	箱大臣粒剤	月日	月日		g/箱
除草剤	メテオ1キロ粒剤	月日	月日		kg
	マーシート1キロ粒剤	5月5日	5月5日		kg
	クラール1キロ粒剤	月日	月日		kg
	ガンガン1キロ粒剤	月日	月日		kg
	アピログロウMX1キロ粒剤	月日	月日		kg
	コメット1キロ粒剤	月日	月日		kg
	アールタイプ1キロ粒剤	月日	月日		kg
	エンペラー1キロ粒剤	月日	月日		kg
	サンバンチ1キロ粒剤	4月6日	4月6日		kg
	クリンチャー1キロ粒剤	月日	月日		kg
	クリンチャーパスME液剤	月日	月日		ml
		月日	月日		
本田防除	フジワンラップ粒剤	2月22日	2月22日		kg
	ビームキラップジョーカー粉剤DL	月日	月日		kg
	ビームキラップジョーカーフロアブル	月日	月日		L
	トレボンスター粉剤DL	月日	月日		kg
	トレボンスターフロアブル	月日	月日		L
	空散防除(穂揃期)	月日	月日		
	空散防除(傾穂期)	月日	月日		
	ブラシンバリダ粉剤DL	月日	月日		kg
	ブラシンバリダフロアブル	月日	月日		L

使用基準		
使用量(10a・種)	回数	備考
	1	500倍液で瞬間浸漬
	1	200倍液で24時間種子浸漬
500 ml/箱	1	400~600倍液で播種時散布
500 ml/箱	1	500~1000倍液で散布
50 g/箱	1	播種時~移植当日
50 g/箱	1	移植7日前~移植当日
1 kg	1	
1 kg	1	
1 kg	1	
1 kg	1	
1 kg	1	
1~1.5 kg	2	
1000 ml	2	10aあたり1000ml希釈水量70~100L
4 kg	2	
4 kg	2	
150 L	2	1000倍液で150L散布
4 kg	3	
150 L	3	1000倍液で150L散布
4 kg	2	
150 L	2	1000倍液で150L散布

【特記事項】

(注1)栽培方法、肥料・農薬等の使用基準等は、農協の栽培基準(稲作ごよみ)を基本とする。

(注2)原則として品種ごとに1枚にまとめて提出する。なお、栽培方法、資材使用の異なる場合は複数枚に記入し提出して下さい。

(注3)農協以外で種子、苗、肥料、農薬等を購入した場合は、必ず領収書等を提出して下さい。

記載内容検証:肥料・農薬が適正に使用されていることを確認しました。

農協担当者	月日
-------	----